



第**59**期  
株主通信  
(中間)



証券コード 2331

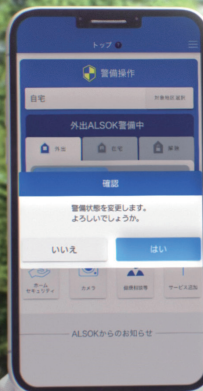
総合警備保障株式会社

# ALSOK Communication

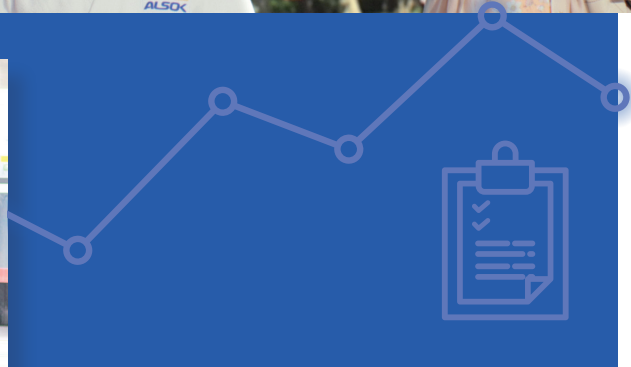
2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

強靱な総合安全安心サービス業へ

スマホで簡単操作



※画面はイメージ





代表取締役  
グループCEO  
村井 豪

### 拡大する社会の 安全・安心ニーズに 的確に 대응してまいります



代表取締役  
グループCOO  
栢木 伊久二

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第59期第2四半期（2023年4月1日～2023年9月30日）の概況についてご報告申し上げます。

#### 事業環境について

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、コロナ禍からの経済活動正常化の動きやインバウンド需要の回復等を背景に緩やかな景気回復が継続しました。先行きにつきましては、雇用・所得環境の改善によって個人消費の増加基調が維持されることや企業の設備投資の増加等による緩やかな成長が期待されていますが、他方で、物価上昇による実質購買力の減少や世界経済減速等の悪材料に加え、イスラエルとハマスの衝突による中東情勢緊迫化もあり、先行き不透明感が強まっています。

警備分野においては政府の「世界一安全な日本」創造戦略2022においても示されているように、サイバー空間の

脅威、高齢者、女性、子ども等の社会的弱者の安全・安心への懸念のほか、街中での凶悪な犯罪や事故の増加、相次ぐ自然災害、インフラ老朽化などを背景に、警備業界に対する社会の期待は高まっており、当社グループに対しては、警備を含むトータルでのサービス提供が求められています。加えて、2022年の刑法犯認知件数が2002年以来初めて対前年比増加に転じ、さらに2023年上半年期においても増加傾向が強まっているほか、首相襲撃事件や所謂「闇バイト」による強盗や窃盗等の発生を受けて国内の体感治安が悪化しており、安全・安心を提供する当社グループの役割は増大していると言えます。

#### 決算概要について

このような情勢の中、当社グループは、持続可能な社会への貢献を目指し、社会の安全・安心に関するサービス（セキュリティ事業、総合管理・防災事業、介護等生活支援事業）を行う事業者として、適切にサービス提供を継続

してまいりました。中期経営計画「Grand Design 2025」に掲げておりますとおり、「社会の多様な安全・安心ニーズに対応する強靱な総合安全安心サービス業」を目指して、リスクが多様化する中で拡大するお客様と社会の安全・安心ニーズに応えるべく、警備・設備・介護等の多様なサービス機能を組み合わせた新たなサービス提供に取り組んでおります。

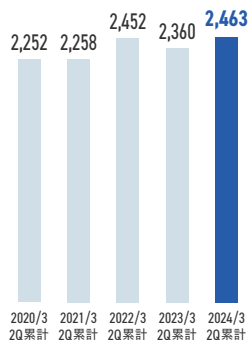
以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、前期と比較して大きく改善し、さらにコロナ禍前の2019年3月期第2四半期及び2020年3月期第2四半期と比較しても堅調な結果となり、売上高は2,463億円（前年同期比4.4%増）、営業利益は178億円（前年同期比17.1%増）、経常利益は194億円（前年同期比17.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は118億円（前年同期比21.4%増）となりました。

## 財務ハイライト

売上高

2,463億円

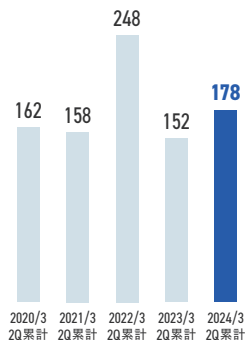
(億円)



営業利益

178億円

(億円)



## 今後の見通し

当社グループの第59期の連結業績予想は、売上高5,125億円（前年同期比4.1%増）、営業利益386億円（前年同期比4.3%増）、経常利益410億円（前年同期比4.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益255億円（前年同期比6.5%増）を見込んでおります。

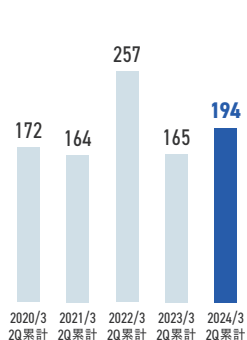
当社グループは、社会の安全・安心に関するサービスを行う事業者としての責務を果たしつつ、新技術の活用や生産性の向上等に引き続き取り組み、今後も拡大する社会の安全・安心ニーズに的確に応えてまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

経常利益

194億円

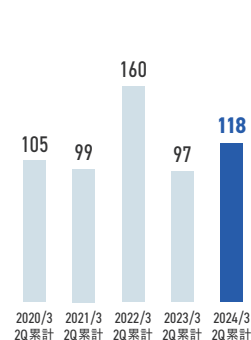
(億円)



親会社株主に帰属する  
四半期純利益

118億円

(億円)



# セグメント別状況

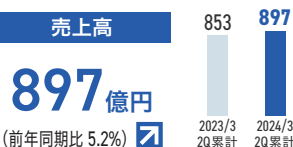
売上  
構成比

## セキュリティ事業

### 機械警備業務



売上高

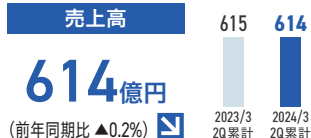


- 法人向けサービス「ALSOK-G7 (ジーセブン)」の販売推進
- ホームセキュリティの新商品「HOME ALSOK Connect」の提供を開始
- 高齢者向け見守りサービス「HOME ALSOK みまもりサポート」などの販売推進

### 常駐警備業務



売上高

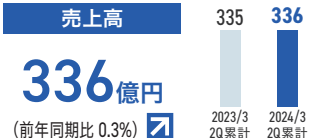


- コロナ関連警備が減少したものの、G7関連の各種大臣会合の警備やインバウンド需要回復によって再開した空港施設の警備、生産拠点の国内帰帰や国内イベントの再開本格化に伴う警備を実施
- 今後はDX等による常駐警備の省人化・効率化に取り組む

### 警備輸送業務



売上高



- 入出金機オンラインシステム等の販売を拡大
- 2024年7月前半を目途に行われる新紙幣発行に向けた機器のリプレイス等を推進
- 入出金機オンラインシステムを活用して自治体の派出窓口業務を自動化する「税公金受付システム」を提供

機械警備  
業務  
36.4%

常駐警備  
業務  
24.9%

警備輸送  
業務  
13.7%

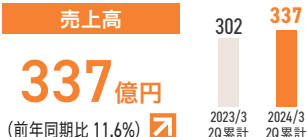
13.7%

10.2%

## 総合管理・防災事業



売上高

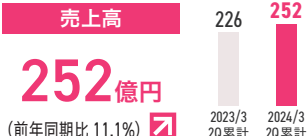


- 建設工事部門の完工高等が堅調に推移
- ファシリティマネジメント業務の拡大
- EV充電設備の販売、設置工事や保守メンテナンス等の取り組みも強化

## 介護事業



売上高



- 新規の施設開設、既存施設の入居率向上、M&Aの効果
- 産学官連携「トータルケアパッケージ」の標準的ガイドライン開発に関する共同研究推進
- 介護業務の効率化による経営基盤の強化と施設の拡充。「ALSOKの介護」の拡充

その他 1.0%

※第1四半期連結会計期間より報告セグメント並びに一部の収益及び費用の配分方法を変更しております。前期比較にあたっては、前年同四半期連結会計期間の実績を変更後の区分及び配分方法に組み替えて行っております。

# 5カ年決算サマリー

詳細な財務情報のご案内  
<https://www.alsok.co.jp/ir/finance/>



	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 (2Q)	2024年3月期 (予想)
<b>連結財務ハイライト</b> (百万円)						
売上高	460,118	469,920	489,092	492,226	246,379	512,500
売上原価	345,097	352,811	363,511	370,998	185,909	—
売上総利益	115,020	117,108	125,581	121,228	60,469	—
販売費及び一般管理費	78,224	79,926	82,715	84,234	42,644	—
営業利益	36,795	37,182	42,865	36,993	17,825	38,600
経常利益	38,880	39,212	44,796	39,230	19,406	41,000
親会社株主に帰属する当期純利益	24,163	25,014	28,964	23,950	11,852	25,500
総資産	428,796	481,465	488,278	516,647	516,608	—
純資産	270,432	304,427	327,509	343,893	349,852	—
設備投資	14,066	13,641	16,280	16,448	7,409	—
減価償却費	14,905	15,828	16,861	17,992	9,073	—
研究開発費	594	575	565	603	291	—
<b>収益性</b>						
売上高総利益率 (%)	25.0	24.9	25.7	24.6	24.5	—
売上高営業利益率 (%)	8.0	7.9	8.8	7.5	7.2	—
売上高経常利益率 (%)	8.5	8.3	9.2	8.0	7.9	—
総資産経常利益率 (ROA) (%)	9.3	8.6	9.2	7.8	—	—
自己資本当期純利益率 (ROE) (%)	10.1	9.6	10.0	7.8	—	—



### G7広島サミットを警備。延べ13,092人の警備員を動員

5月19～21日に開催されたG7広島サミットで、過去最大の13,092人の警備員を動員いたしました。洞爺湖、伊勢志摩に続き、7年ぶりに日本で開催されたG7首脳会議において「警備」と「識別証による入場管理業務」を実施。G7広島サミットの主会場である宇品島のグランドプリンスホテル広島をはじめ、県内各所の数多くの拠点にて、大規模警備を実施いたしました。

過去のG7サミットをはじめ、多くの国際会議やラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等で培ったノウハウに基づき、様々な検査機器や監視システム、警備犬や警備ロボット、最新のDXツール等を駆使した警備体制を構築して、サミット全体の安全維持に貢献しました。



県内各所の主要拠点にチェックポイントを設置し、来場者の車両・手荷物検査、入場管理等を実施しました。そこでは各種検査機器等による検査のほか、警備犬も活躍しました。また、各国要人の車列の警戒も行いました。



警備員による手荷物検査レーンでは、警備ロボットを配置したソフトな監視を行いました。また、会場内では、語学支援要員のバイリンガルが遠隔操作する「アバター」を通じて、海外からの来訪者に対して通訳を行いました。



サミット関係者を識別するための「ICカード識別証」の発行受付から配布、現地での出入管理まで、一貫した「識別証による入場管理」を運用。サミット全体において警備との相乗効果を発揮。併せて、各国首脳の識別証としてオリジナルデザインのピンバッジ（写真）も用意しました。



### 「革新的ロボット研究開発等基盤構築事業」に事業実施者として採択

ALSOKは、戸田建設株式会社と共同で、経済産業省が管轄する「令和5年度革新的ロボット研究開発等基盤構築事業」に応募し採択されました。

警備ロボット「REBORG-Z」による様々な実証実験を行うことで警備ロボットが活躍できる場を広げ、安全・安心な社会の実現に寄与できるよう取り組んでまいります。



## 遊びながらSDGsを学ぼう!! ドローン操縦体験イベントを開催



8月21、22日、よみうりランドで開催された“2023夏期自由研究応援プログラム”「遊びながらSDGsを学ぼう!!」に、協賛企業としてドローン操縦体験イベント「君もドローン操縦ができる!」を提供いたしました。お子様も安全に操縦できる小型機種で、ドローンの操縦体験プログラムを小学生を対象に提供し、社会のインフラとして機能する可能性があるドローンへの理解を深めました。



## グループホームみんなの家・横浜綱島 横浜市内で25棟目の新規開設

4月1日、ALSOK介護株式会社は、横浜市内25棟目のグループホームとして「グループホームみんなの家・横浜綱島」を開設しました。地域に根差し、ご入居者様の意思を尊重し「第二の家」として心豊かな暮らしができるよう、サポートを提供します。



## PT. Shield-On Service Tbk の株式取得

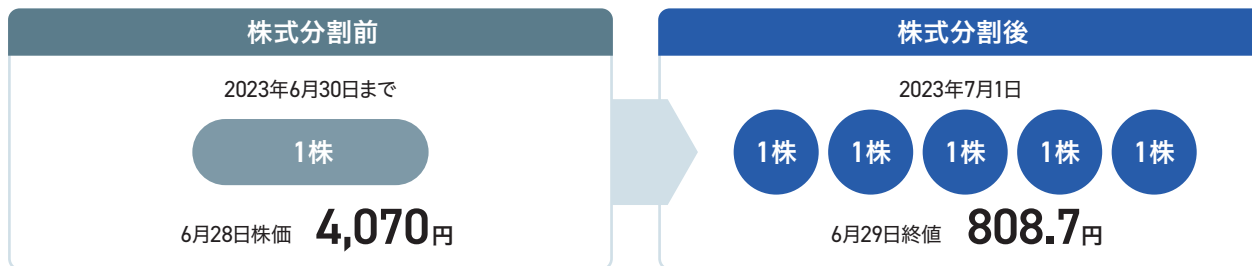
8月15日、当社はインドネシア子会社であるPT. ALSOK BASS Indonesia Security Services (ALSOK BASS) を通じてインドネシアの人材派遣・警備事業者PT. Shield-On Service Tbk (SOS) の発行済株式の51.21%を取得しました。SOSは、人材派遣、警備、清掃、駐車場管理サービスを提供する総合アウトソーシング企業としてインドネシア証券取引所に上場しております。SOSがALSOK BASSに参画することにより、これまで日系企業に提供してきたALSOKの総合的なサービスを、ASEAN域内最大規模の経済を支えるインドネシア企業、金融機関等にも幅広くご利用頂くことが可能となります。

## 2023年度の株主還元方針

当社グループでは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策として位置付けています。そして配当の安定性と事業の継続性を重要な経営課題と認識し、内部留保の充実を図りつつ、業績に裏付けられた成果の配分を行うことを基本方針としています。

### 株式分割

2023年6月30日を基準日とし、1株を5株に株式分割いたしました。投資単価を引き下げ、投資しやすい環境を整えて投資家層の拡大を図ります。



### 配当金を連続増配予定

株式分割前基準での2024年3月期（予想）の1株あたりの年間配当金は87円と、連続増配を見込んでおります。

2022年3月期	中間	38円	期末	44円	年間	82円
2023年3月期	中間	43円	期末	43円	年間	86円
2024年3月期	中間	8.7円 (43.5円)	期末	8.7円 (43.5円)	年間	17.40円 (87円)

( ) は株式分割前基準での換算

### 自己株式取得

2023年8月1日から10月6日までの間に、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行及び株主還元策の一環のため、5,543,600株、総額4,999,983,280円で自己株式を取得いたしました。



# ALSOKのサステナビリティ

## ESG TOPICS

### バリューチェーン全体での脱炭素化推進モデル事業への参加企業に決定

環境省が実施する「バリューチェーン（VC）全体での脱炭素化推進モデル事業」への参加企業に、9月14日、当社が決定いたしました。GHG排出量を2050年までに実質ゼロとするカーボンニュートラルの実現のためには、サプライチェーン全体でのGXの取り組みが不可欠とされています。本事業は、環境省が複数主体による意識醸成、対策検討、データ連携等といった共同・連携で進める取り組みを支援し、VC全体での排出量削減に向けた先進的なモデル事例の創出を目的とします。

### トルコ・シリア大地震による被害に対する義援金を実施

当社及びグループ会社の役員、社員による義援金として、特定非営利活動法人国連UNHCR協会を通じて、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）へ合計8,304,000円の寄付を実施いたしました。ALSOKグループは、被災地の一日も早い復興を心より祈念いたします。

### 小学生向け無償出前授業に「防災」を追加

2004年から社会貢献活動として行っている小学生向け出前授業「ALSOKあんしん教室」に、2023年4月より、防災をテーマとした新授業「わたしたちができる防災ってなんだろう」の提供を開始しました。これまでに、「防犯授業」、「救急救命授業」を提供し、延べ170万人を超える児童が参加しました。新授業では、激甚化する自然災害のリスクに対応した防災授業を展開することにより、地震などの「自然災害」から子供の安全を守ります。

### 国連グローバル・コンパクトへ署名

当社は2023年4月に国連グローバル・コンパクト（以下「UNGC」）に署名し、参加企業として登録されました。署名する企業・団体は、UNGCが掲げる人権、労働、環境、腐敗防止の4分野に関わる10の原則を順守し、実践することが求められます。

## ESG・SRIインデックスへの組み入れ状況

各種取り組みにより、当社はESG、SRIインデックスで下記銘柄に選出されております。



FTSE4Good

社会的責任投資指標  
「FTSE4Good Index  
Series」  
の構成銘柄

16年連続



FTSE Blossom  
Japan

ESG投資指数  
「FTSE Blossom Japan  
Index」  
の構成銘柄

7年連続



FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index

ESG投資指数  
「FTSE Blossom Japan  
Sector Relative Index」  
の構成銘柄

2年連続

ESG投資指数  
「Morningstar Japan ex-REIT  
Gender Diversity Tilt Index」  
の構成銘柄

初選出

2023



Sompo Sustainability Index

「SOMPOサステナビリティ・  
インデックス」  
の構成銘柄

9年連続

ALSOKが支援するスポーツと将棋のニュースをお届けします。

ブラインド  
フットボール

## パラリンピアン若杉遥が ブラインドフットボール大会で、銀メダル

8月14～21日に、イギリスで開催された「バーミンガム2023 IBSA ワールドゲームズ」のブラインドフットボール大会に日本代表選手で出場したALSOKの若杉遥が、銀メダルを獲得しました。7月には立教池袋中・高「パラスポーツ体験会」の講師を務めるなど、指導・講演活動も注力しています。

柔道

## 佐々木健志選手、香川大吾選手が 全日本実業個人2位入賞

8月26、27日に兵庫県で開催された「第53回全日本実業柔道個人選手権大会」で、男子・佐々木健志選手（81kg級）、香川大吾選手（100kg超級）が2位入賞を果たしました。女子は63kg級で島田美穂選手が3位入賞となりました。

柔道

## 梅木真美選手が グランドスラム・バクーで3位に

2023グランドスラム・バクーが9月22～24日、アゼルバイジャンで開催され、梅木真美選手が3位の成績を収めました。

レスリング

## 世界レスリング選手権で 森川美和選手が3位入賞

9月16～24日、セルビアで行われた世界レスリング選手権大会に、男子・三輪優翔選手、屋比久翔平選手、女子・森川美和選手が日本代表として出場しました。森川選手は72kg級で3位となりました。

将棋

## 第73期 ALSOK杯王将戦 藤井聡太王将への挑戦者を 決めるリーグ戦が開幕

2023年9月20日より、ALSOKが特別協賛している『第73期ALSOK杯王将戦挑戦者決定リーグ』が行われています。

リーグ戦の出場者7名は、前回挑戦者の羽生九段をはじめ、実力者ぞろいの顔ぶれで、誰が藤井王将への挑戦者となるかが注目されています。（2023年10月26日時点）



挑戦者決定リーグに臨む羽生善治九段（左）と菅井竜也八段（右）



# 大切な家族を守るために

安全・安心に最善を尽くすALSOKでは、お客様のさまざまなお気持ちに寄り添っています。

手軽に始められる  
ホームセキュリティは  
ありませんか



## ▶▶ HOME ALSOK Connect にお任せください

HOME ALSOK Connectならスマホで簡単操作。コンパクトな機器でお家の内装に馴染むデザインです。長時間の外出からちょっとしたお出かけ、そして在宅中まで、最新のセキュリティシステムでお客様のお住まいを24時間365日体制で見守ります。



### 特徴

#### 選べる2つのセキュリティプラン

##### オンラインセキュリティ

万が一の際には自動で駆けつける

- センサーが異常を感じるとプロのガードマンが自動で駆けつけ。異常があればすぐにガードマンに駆けつけてほしい、不在時のご両親や子供を守ってほしいという方におすすめ。

##### セルフセキュリティ

月額990円(税込)～、誰でも始めやすい!

- 月額990円(税込)\*のお手頃価格で、誰でもホームセキュリティが始められる。
- もしもの時のガードマンの依頼駆けつけが利用可能。

\*別途初期費用がかかります

#### 選べる4つの警備操作方法



スマホアプリ



専用キー



暗証番号



NFCシール



#### スマホアプリで 簡単セキュリティ

専用アプリ「HOME ALSOK II」をダウンロードして、お手持ちのスマホから操作。警報発生時にプッシュ通知でお知らせも可能。

オプション  
サービス

#### HOME ALSOK Connect Eye



工事レスで屋内外設置可能な無線式IPカメラが、アプリを通じライブ動画をご提供。バッテリー充電式で、ご自宅のWi-Fi環境のみで手軽に始められます。

詳細は <https://www.alsok.co.jp/person/connect/>



24時間365日

#### 注目ポイント① センサーがよりスタイリッシュに

##### スリム壁付け空間センサー

室内の壁面に設置し、人体などの熱を感じ。ペットやお掃除ロボットを使用する場合は、壁付けのセンサーを設置します。これまでの空間センサーよりコンパクトでスタイリッシュに。



##### 薄型無線式開閉センサー

防犯監視用のセンサーで、扉や窓に設置し、開閉を感じ。無線で薄型になっても、機能はそのままよりスタイリッシュに。

写真のカラーのほか、白、黒など複数の色から選べます



#### 注目ポイント② 壁付けできる充電ホルダーが登場

##### Connect無線操作器用充電ホルダー

無線操作器を充電する際に使用する充電ホルダーです。コンパクトな機器設計で、露出配線がなく壁付け設置することができます。



# 会社概要

(2023年9月30日現在)

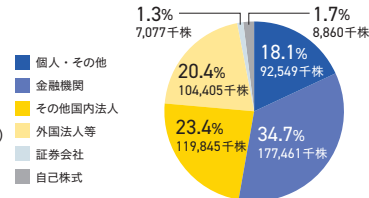
社名 総合警備保障株式会社  
(SOHGO SECURITY SERVICES CO.,LTD.)  
本社 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6  
設立 1965年7月16日  
資本金 18,675百万円  
事業所 本社・64支社・37支店・257営業所

取締役及び監査役 (2023年9月30日現在)

代表取締役 グループCEO	村井 豪	取締役 (社外)	末続 博友
代表取締役 グループCOO	栢木 伊久二	取締役 (社外)	池永 肇恵
取締役	鈴木 基久	取締役 (社外)	三島 正彦
取締役	熊谷 敬	取締役 (社外)	岩崎 賢二
取締役	重見 一秀	常勤監査役	望月 壽一郎
取締役	百武 尚樹	常勤監査役 (社外)	中野 慎一郎
取締役	小松 裕	監査役 (社外)	長沢 美智子
		監査役 (社外)	中川 能亨

(2023年9月30日現在)

発行可能株式総数  
1,500,000,000株  
発行済株式総数  
510,200,210株  
(自己株式 8,860,000株を含む。)  
株主総数  
15,032名



大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行 (株) (信託口)	59,306	11.82
(株)日本カストディ銀行 (信託口)	37,464	7.47
総合商事 (株)	36,943	7.36
埼玉機器 (株)	26,419	5.26
かまくら商事 (株)	20,750	4.13
総合警備保障従業員持株会	17,315	3.45
みずほ信託銀行 (株)退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者 (株)日本カストディ銀行	14,807	2.95
きずな商事 (株)	14,750	2.94
村井 温	14,425	2.87
(株)SMBC信託銀行 ((株)三井住友銀行退職給付信託口)	13,678	2.72

※持株比率は自己株式 (8,860,000株) を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月下旬  
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

お問い合わせ先

株式事務に関するお問い合わせ  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)  
総合警備保障株式会社 総務部総務課  
TEL:03-5410-4428  
E-mail:soumu@alsok.co.jp

事業内容に関するお問い合わせ  
総合警備保障株式会社 IR室  
TEL:03-3423-2331  
FAX:03-3470-1565  
E-mail:alsok-ir@alsok.co.jp



ALSOKホームページ <https://www.alsok.co.jp/>



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。